

# 会派視察研修計画書

平成27年8月3日

碧南市議会議長 様

会派名 公明党

代表者名 加藤 厚雄

下記のとおり、視察（研修）を計画したので届け出ます。

参加議員	大竹 敦子	
日時	平成27年8月11日（火）	
視察先	春日井市	
研修内容	春日井市：春日井市における移動販売事業について	
日程	8/11 春日井市役所 10:30~12:00	
交通手段	公共交通機関利用 乗降車駅名（ 碧南中央駅 ）	自家用車利用____台 所有者名（ ）

## 会派視察研修報告書

平成27年10月6日

碧南市議会議長 様

会派名 公明党

代表者名 加藤 厚雄

下記のとおり、視察（研修）を実施したので報告します。

なお、参加者議員1名分の視察研修報告書を添付いたします。

参加議員	大竹 敦子
日 時	平成27年8月11日（火）
視 察 先	春日井市
研 修 内 容	春日井市：春日井市における移動販売事業について
日 程	8/11 春日井市役所 10:30～12:00
備 考	

# 視察研修報告書

平成27年10月6日

議員氏名 大竹 敦子

視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

## 記

- 1 期 間 平成27年8月11日（火）
- 2 視察先 春日井市
- 3 視察の種類 会派視察研修（公明党）
- 4 視察の成果等

## 「春日井市における移動販売事業」について

### ○事業までの経緯

春日井市は、現在、人口31万人で増加傾向にあるが、ニュータウン地区では、人口減少に加え、高齢者が増え、市の平均高齢化率22.5%に対し、37%を超える地域も出てきている。また、大規模店は増えているが、小売業の商店は、約6割に減少している。こうした状況を踏まえ、社会福祉協議会でヒアリングを行い、買い物に不便を感じている高齢者が増えているということが見えてきた。そこで、アンケートを実施し、特に顕著な地域を絞り込み事業を開始。

### ○事業の目的

自動車やバス等の交通手段を利用できないことや身体的な理由等により、日常の買い物にご不便を感じている方々に対して、ビジネス手法を用いた移動販売事業を実施し、買い物の機会を提供する。併せて、市内の特産品、銘品の販売を促進する。

### ○事業の概要

市内に本社のあるスーパーマーケット等と業務提携し、主に市内のお買い物にお困りの方が多き地区へ市の補助による移動販売車を使って宅配を主とした移動販売を展開。市内の中心市街地から離れ、近くに食料品などの店舗が少なく、対象となる方が多い4地区を選定。週2回、各地区10カ所で20分程度、販売場所となる個人宅の庭先（駐車場など）に停車し販売。

販売車は、販売用に改造されたもので、2台で900万円。2事業者を選定し1台ずつ貸与。販売車には、常時2名が乗車し移動販売する。

他に、市は、販売促進のため、顧客の掘り起こし等の支援を行う。

### ○現況と今後

現在、60～80名の利用があるが、事業者が、撤退しないよう地域住民の協力が必要。利用者の増加に取り組む。

○提言としては、市内にある市街地から離れた場所にある市営住宅などでは、高齢者が今後増えていくと思われる。そうした住民のニーズに応えたこのような事業が必要になる。今後、このような取り組みも施策として考えていくべきではないか。